

# やちまた

# 文化財ボランティア通信

## 第1号

[創刊記念号]



—平成20年8月—

八街市教育委員会では、市民共有の貴重な財産である様々な文化財を、市民の皆さんと行政とが一体となって共同（協働）でまもり、そして、次世代へ継承していくことを目的に、平成17年度から「八街市文化財ボランティア活動支援事業」を開始し、同年から「文化財ボランティア講座」を開設しました。この講座を受講された方たちや、趣旨に賛同いただいた皆様が、現在、「八街市文化財ボランティア」に登録して活躍されています。

文化財ボランティアには、個人と団体の2通りの登録方法がありますが、この度、ボランティア団体が2団体（計20名）となり、団体としての活動を本格化されたことを記念し、あわせて、文化財ボランティアの皆さんが様々な方面で益々ご活躍されることを願って『やちまた文化財ボランティア通信』を発行することとしました。

この通信紙では、市内で文化財ボランティアとして活動されている皆さんの活躍ぶりや、活動に関する様々な思いなどをご紹介していきたいと考えています。

## ●文化財ボランティア誕生までの経緯・経過と主な活動

- |            |   |   |
|------------|---|---|
| 平成17年12月～  | 「八街市文化財ボランティア活動支援事業」（市主催）開始                                 |   |
| 平成17年12～1月 | 「八街市文化財ボランティア講座」（全4日）開設・実施〔1年目〕<br>講座終了後の文化財ボランティア個人登録は9名   |   |
| 平成18年2月8日  | 「不思議の会」設立（会員数4名）  |   |
| 平成18年4月    | 文化財ボランティア個人登録 16名   |   |
| 平成18年8月11日 | 市指定文化財（史跡）「御成街道跡」の環境整備<br>作業実施（参加者＝ボランティア：7名、職員：8名）         |  |
| 平成18年1月    | 「八街市文化財ボランティア講座」（全3日）<br>実施〔2年目〕                            |   |
| 平成19年4月    | 文化財ボランティア個人登録 12名<br>「不思議の会」会員8名に増員                         |   |
| 平成19年8月19日 | 文化財ボランティア第1回懇談会（市主催）<br>『（仮称）やちまた文化財ガイドぶっく』につ<br>いて（参加者＝8名） |   |
| 平成19年9月9日  | 文化財ボランティア第2回懇談会（市主催）<br>『（仮称）やちまた文化財ガイドぶっく』につ<br>いて（参加者＝5名） |  |
| 平成19年12月   | 「八街市文化財ボランティア講座」（全3日）<br>実施〔3年目〕                            |   |
| 平成20年1月7日  | 「八街文化財同好会」設立（会員数12名）  | 「御成街道の一里塚」整備作業  |
| 平成20年1月24日 | 市指定文化財（史跡）予定地「御成街道の一里塚」<br>環境整備作業（参加者＝ボランティア：7名、職員：4名）      |   |
| 平成20年4月    | 文化財ボランティア個人登録 9名  |   |
| 平成20年7月12日 | 郷土資料館収蔵資料整備作業（八街文化財同好会：参加者10名、職員2名）                         |   |
| 平成20年7月20日 | たけのこの里のコブシ樹勢回復処置作業（参加者＝不思議の会：2名、職員：2名）                      |   |

## ●文化財ボランティア団体の近況と今後の活動予定

### 不思議の会

市教育委員会社会教育課が管理する自然体験型学習施設「たけのこの里」(山田台)には樹齢約90年の大きなコブシの木がありますが、幹に大きな穴が空いたことにより枝が折れたり、今後の寿命が短くなってしまいう可能性があることから、平成20年7月20日、樹勢回復処置作業を行いました。この作業は、不思議の会と市教育委員会社会教育課との協働事業として実施しました。

社会教育課では、この貴重なコブシの木を大事にして永くまもっていきたくと考えています。

また、平成20年9月から、市教育委員会との共同(協働)事業として、市内に所在する巨樹・巨木を把握するための樹木調査(基礎調査)を実施します。

市教育委員会では、市指定文化財の候補物件を把握すると同時に、市史編さん事業のための自然誌系資料の抽出のため、不思議の会と協働で調査を実施できることをたいへんありがたく思っております。



コブシ樹勢回復処置作業 (H20. 7月)

### 八街文化財同好会

平成20年7月12日を皮切りに、毎月第2土曜日の午前中、市郷土資料館の収蔵資料整備作業を実施いただけることとなりました。

収蔵資料のうち、主に、民具類の整理・整頓・復元、そして台帳作成を行い、最終的には、資料の貸し出しができる状態にまで整備していただく予定です。

第1回目の7月12日の作業は、梅雨の合間の晴天に恵まれたとはいえ、朝から気温が上昇し、高い湿度と相まって悪条件の中での作業となりましたが、参加した10名の会員の皆さんは、流れるような汗とホコリにまみれながらも、地味な作業に取り組んでくださいました。



郷土資料館収蔵資料整備作業 (H20. 7月)

この通信紙に対するご意見・ご要望、または、文化財保護やボランティア活動に関するご意見・ご要望などがありましたら、社会教育課文化財班へどしどしお寄せください。可能な限りこの通信紙に掲載して、皆さんへお届けしたいと考えています。

やちまた文化財ボランティア通信 第1号〔創刊記念号〕  
発行日 平成20年8月8日  
編集・発行 〒289-1192 千葉県八街市八街ほ35番地29  
八街市教育委員会 社会教育課 文化財班  
Tel 043-443-1464 Fax 443-1448  
e-mail shakyo@city.yachimata.lg.jp